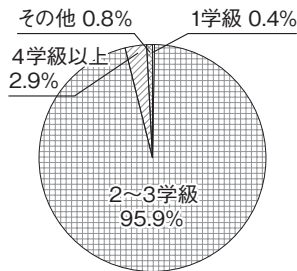
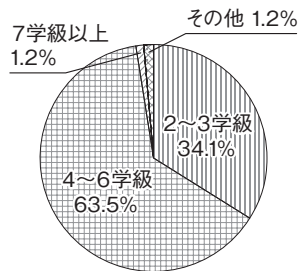


【学校規模に関する教員アンケート】

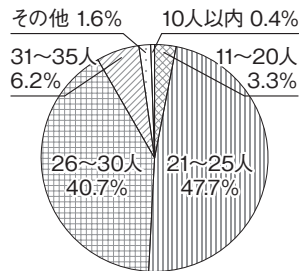
◆ 小学校1学年あたりの望ましい学級数



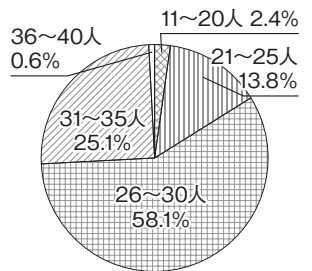
◆ 中学校1学年あたりの望ましい学級数



◆ 小学校1学級あたりの望ましい児童数



◆ 中学校1学級あたりの望ましい生徒数



5. 市民アンケート（保護者・新成人・市民合計）と教員アンケートの傾向

(1) 1学年あたりの望ましい学級数

市民から見た小学校の1学年あたりの学級数は、【2~3学級】とする割合が全体の80%近くを占めています。一方、教員アンケートでは、【2~3学級】とする割合が市民よりもさらに多い96%を占め、市民・教員とも【2~3学級】を小学校の望ましい学級数とする傾向にあります。

中学校で見ると、市民の場合は【4~6学級】が68%を占め、次いで【2~3学級】が約23%を占めています。教員の場合も市民と同程度ですが、市民に比べて【2~3学級】の割合が増えています。

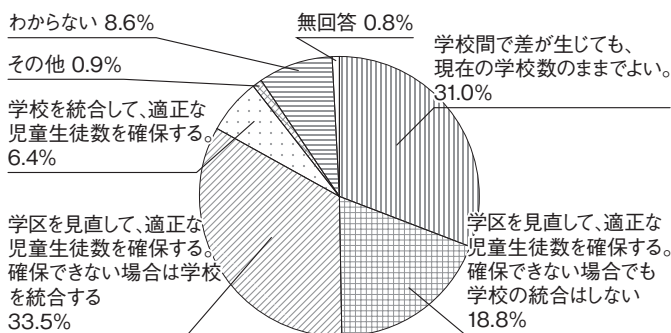
(2) 1学級あたりの望ましい児童生徒数

市民から見た小学校の1学級あたりの児童数は、【26~30人】とする割合が46%と最も多いものの、【21~25人】が約25%、【31~35人】が約18%を占めています。教員の場合は【21~25人】と【26~30人】がともに40%代で、全体の約88%を占めています。

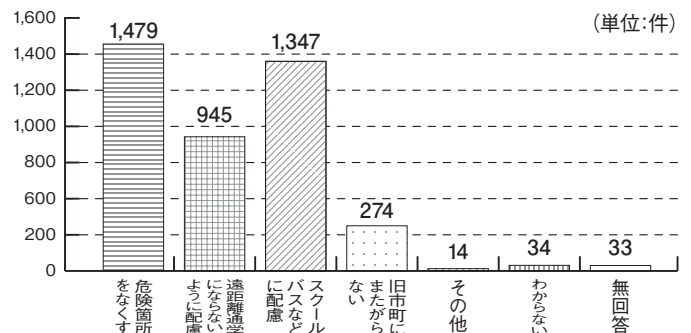
中学校で見ると、市民の場合は【26~30人】と【31~35人】がともに30%代で、全体の約73%を占めています。教員の場合は【26~30人】とする割合が58%と最も多いものの、【31~35人】が約25%、【21~25人】が約14%を占めています。1学級あたりの人数については、現行の40人編制よりも少ない人数が望ましいとする一方、中学校より小学校のほうを少人数にする傾向にあります。

6. 通学区域の見直しについて

(1) 学級数の少ない小中学校が増えた場合に期待すること



(2) 通学区域を見直す際に配慮すべきこと



上記(1)「学級数の少ない小中学校が増えた場合に期待すること」では、「学校間で差が生じても、現在の学校数のままでよい」または「学区を見直して、適正な児童生徒数を確保する。確保できない場合でも学校の統合はしない」とする割合(統合しない)が全体の約50%を占めており、「学区を見直して、適正な児童生徒数を確保する。確保できない場合は学校を統合する」または「学校を統合して、適正な児童生徒数を確保する」とする割合(統合する)約40%を上回る結果となっています。

学校規模の適正化に関するアンケート調査結果

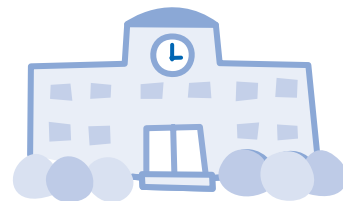
笠間市教育委員会では、市民で構成する「笠間市立学校適正規模・適正配置検討委員会」を設置し、児童生徒にとって望ましい教育環境づくりに向けた協議を進めています。協議にあたっては、笠間市の小中学校に関する市民の皆さんの考えを把握するため、今年2月に「学校の規模と通学に関するアンケート調査」を実施しました。本紙では、学校規模に関する国の基準等とともに、調査結果の一部についてお知らせします。

【問合せ先:学務課 教育企画室(内線72215)】

1. 学校規模に関する国の基準等

◆国の基準

- 小学校の標準学級数:12~18学級(1学年あたり2~3学級)
- 中学校の標準学級数:12~18学級(1学年あたり4~6学級)
- 1学級あたりの人数:40人以下
- 通学距離:小学校はおおむね4km以内、中学校はおおむね6km以内



◆茨城県の指針

- 小学校の学級数:クラス替えが可能で、各学年2学級以上となる12学級以上が望ましい。
- 中学校の学級数:クラス替えが可能で、すべての教科の担任が配置できる9学級以上が望ましい。

2. アンケート調査の対象者

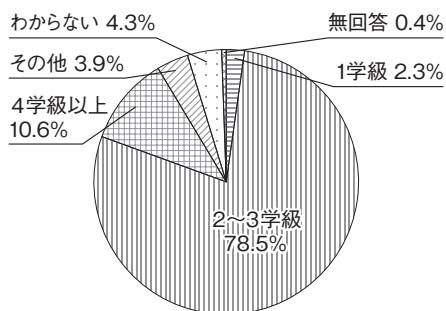
この調査は、小学3・6年生と中学3年生の保護者2,214人、小中学校の教員460人、市立中学校を卒業した新成人657人、そして無作為抽出した市民1,000人の合計4,331人にお願しました。

3. アンケートの回収率

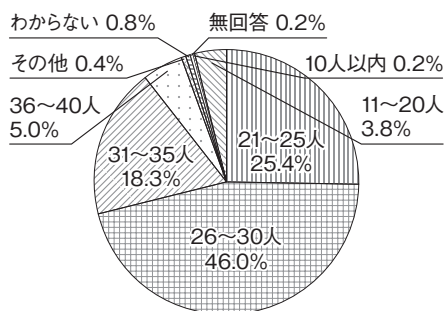
配布票数:4,331人
回収票数:2,713人
回収率:62.6%

4. アンケート調査結果【抜粋】(保護者・新成人・市民合計 ※教員を除く)

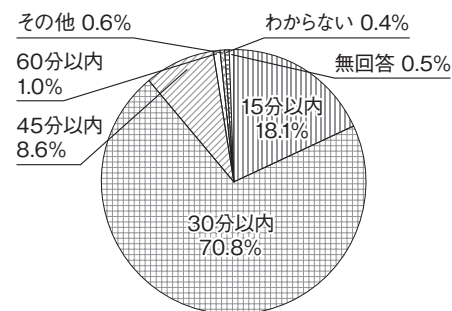
(1) 小学校1学年あたりの望ましい学級数



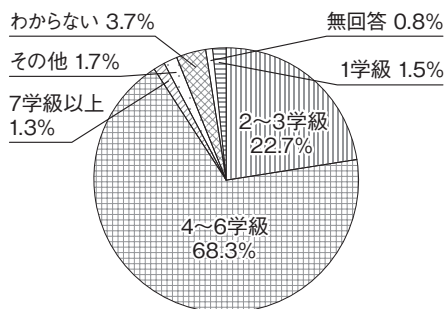
(2) 小学校1学級あたりの望ましい児童数



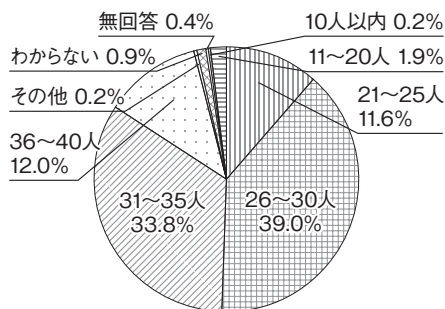
(3) 小学校の望ましい通学時間



(4) 中学校1学年あたりの望ましい学級数



(5) 中学校1学級あたりの望ましい生徒数



(6) 中学校の望ましい通学時間

